

令和7年度第4回 飯南町教育委員会議事録	
1. 開会日時	令和7年7月31日(木) 9:00開会 10:50閉会
2. 開会場所	志々公民館
3. 出欠状況	○出席者 教育長：大谷哲也 教育委員：烏田勝信、熊谷高暢、小野田知子、源知香子 (事務局)次長：石飛幹祐、郷原指導主事、難波社会教育主事
4. 議題	協議・報告事項 ・飯南町教育環境基本計画について ・飯南町二十歳のつどいについて ・町民プール開放について ・熱中症対策について
大谷教育長	暑い夏となっております。プールなども水温が高温になり、中止をせざるを得ない状況もあるのではないかと考えております。午後からも渇水対策会議も予定されており、必要であれば対策をして行こうと考えています。 飯南高校では明後日からオープンキャンパスも開催されます。参加者が87名と聞いており、数字的には多くの方が参加をいただくものと思っております。 先般、町議会議員選挙があり、明日は議長以下委員会構成などを決める臨時議会が開催されます。行政とともにしっかりまちづくりについて議論していただければと思っています。臨時議会の後には全員協議会がありますので、本日、教育委員さんにご意見をいただき、提案していきたいと考えています。
石飛次長	(令和7年度第3回教育委員会議事録について要旨説明)
大谷教育長	議事録の要旨説明をさせていただきましたが、これについて何かございますでしょうか。
熊谷委員	坂道の工事については、具体的にはどのような工事となるか。住民への回覧では、現在使われていない階段について修繕した後、2学期から小学校も中学校もそこを使ってくと言う風に示してあったと思うが、工事を行う建設課、現場と同じ認識なのか心配しています。い

	かがでしょうか。
石飛次長	工事の概要は資料4で後ほど説明します。階段については、工事当初に学校、建設課、工事業者、教育委員会の担当で現地確認をしました。工事期間が長いため、工事現場の横を通るより、階段を使用したほうが安全であろうと協議し、階段を通行することとしました。階段については、階段をきれいに改修するというようなイメージではありませんが、危険個所にロープを張るなど必要な対策は行って通学するという考えでおります。
熊谷委員	2学期が始まる前には、町から校長先生の方へ、この状況でよいかと確認を取ってもらえるといいと思います。
石飛次長	承知致しました。
熊谷委員	飯南高校の神楽甲子園は3年連続の日芸選奨はなりませんでしたが、演目の中で餅まきなどされていた。たくさんのお餅が配られていましたが、経費はどのようにされていますか。
大谷教育長	高校からも活動費として出ていますし、JAの支援、卒業生会からの援助もあります。
大谷教育長	それでは議事に移らせていただきます。教育環境基本計画についてお願い致します。
石飛次長	(教育環境委基本計画について資料1-1、1-2で説明)
大谷教育長	志々小学校の今後についての説明が終わりました。ここで、一旦、ご意見、ご質問をお願い致します。
小野田委員	今後の説明は保護者の方、地域の方、どちらが先になりますか。
大谷教育長	保護者が先になろうかと思います。住民への説明会は志々地域の皆様に案内するように考えています。
熊谷委員	統合時期については、令和8年4月は時間的に無理で令和9年と

	<p>いう説明をされる予定ですか。</p>
大谷教育長	<p>資料には「頓原小学校への統合を検討する」とまでしか書いてありませんが、説明会の流れで、統合時期はいつなのかという話になれば、令和9年4月という考え方を示そうと思っています。</p>
小野田委員	<p>保護者への説明をするにあたってですが、既に令和8年4月に区域外就学をされると聞いているご家庭もありますが、そのあたりの聞き取りなどはされる予定ですか。</p>
大谷教育長	<p>保護者さんは既に頓原小学校への統合ありきで考えておられ、後は統合の時期を早く決めて欲しいという状況です。今となっては令和8年の統合は難しいと保護者へ伝えていきますので、区域外を考えておられる方もあると思います。教員の配当にも関わりますので、区域外を考えておられる方については、12月くらいまでにつかんでおく必要があります。新入生は区域外就学を選ばれる可能性が高いのではないかと思います。</p>
小野田委員	<p>保育所はどうなっていくですか。</p>
大谷教育長	<p>保育所については社会福祉協議会から保育士の確保が難しいという意見書が町長に出されており、保育所についても検討に入ると、明日の全員協議会で宣言されると聞いており、住民課が担当になります。</p>
小野田委員	<p>保育所にあると送迎の問題もありますね。</p>
大谷教育長	<p>送迎には引率がつく必要もあり、難しい問題だと思います。</p>
大谷教育長	<p>志々小についてはこれまで議論が進んでいますので、保護者のご理解いただいていると思いますが、地域への説明は丁寧にしていきたいと思っています。</p>
烏田委員	<p>心情的には許せなくても、建て替えなどの費用を見ていただければ、やむを得ないとされるのではないのでしょうか。先行事例の谷小学校は、統合後も頑張っておられます。</p>

小野田委員	今の段階では、説明会をいつ頃されますか。
大谷教育長	8月末くらいにできるといいと考えており、自治区長さんと相談していきます。
大谷教育長	志々小については、この資料で説明をして参りたいと思います。次の教育環境基本計画について説明をお願いします。
石飛次長	(資料 1-2 により基本計画について説明)
大谷教育長	議会の議決事項になる計画案です。皆様からのご意見をお願い致します。
烏田委員	私の気持ちとしては、令和 12 年 13 年の入学者が少ないということで、いずれ検討する時期が来るものと思っています。地元の子どもが少なくなる中、飯南高校についても見通しが難しいところです。飯南高校近くに大きなお金を使って、新しい中学校を建設するということについても、よく検討をする必要があると思います。
大谷教育長	今回の計画策定で議会と考え方の違いがあったと感じている部分は、我々としては、建築費なども考えてこうするべきだというのを出すのが基本計画だと考えていましたが、議会の捉えは今回の計画ではそこまで詳しい所は出すべきではなくて、今後の再編検討委員会で詳しく詰めればいんだという考えでした。
烏田委員	今までもそういった流れでやっていたのでしょうか。
大谷教育長	県教委にも相談して、方針・基本計画・実施計画の 3 段階構えでいいと考えていましたし、通常その流れではないかと思います。今回は 4 段階必要になったということです。
烏田委員	再編検討委員の委員であるとするなら、言いたいのは、今そんなお金を使う必要があるのかということです。
熊谷委員	私が話した中では、そういった意見を持っている人は少なくありません。ただ、新設を基本とするという計画を教育委員会が策定する

大谷教育長	<p>ということは、基本的に少々無理があっても新設します、という風に取りられる方もおられると思います。基本は基本として、建築費などを試算した結果、再考し、既存の校舎を使うようにするという形は、この基本計画からは読み取れないものとなっています。新設の学校の建築費や今後、飯南町として建設を検討している施設などもある中で町の財政面に対する考慮がカットされたような文書となっていますが、その辺は弾力的な対応が可能なのか、いかがでしょうか。</p> <p>この特別委員会の設置で終わってれば、議会はこう言っているが執行部はこうだというのが示せましたが、今回は議決事項になっておりますので、分かりやすく言えば、特別委員会の意見通りでないとは否決するよ、という話なので、このような基本計画としております。議会のほうにも重い決断があり、執行部もそれを踏まえて、両方が責任をもってやっていくこととなります。次のステップの再編検討委員会の中で、先ほどの言われたような議論も出てくると思います。教育委員会の基本的な考え方としては子どもたちのためにどうあるべきかという所で進めて参りたいと思います。</p>
烏田委員	<p>ある議員さんと話をする中で、統合の際の取り決めで行政は赤名、教育は来島、福祉は頓原というものがあると聞いたが、そういったものはありますか。</p>
大谷教育長	<p>町村合併の中でそういったゾーニングの定義づけがあり、今回の議会の中でもそのことがひっかかっておられました。庁舎の位置を決める際に出された考え方ではありますが、そういうことを決めてるんだから、これを覆して頓原中とする場合は、明確な理由があるはずですよというのが議会の意見でした。</p>
烏田委員	<p>議会と町長とのバランスがあるかと思いますが、学校の統合については、他市町の事例などでも、議会ではなく、町長の意向が強く反映されて進められるものではないかと思いますが、そうではありませんか。財政的にそういった新設はできないとか。</p>
大谷教育長	<p>計画自体は教育委員会で作りますが最終的には、設置管理条例で議決をします。普通は議決することはそれだけですが、今回は計画自体も議決事項になりました。議決権、議会制民主主義からすると重い</p>

	<p>決断になります。通常は、最終的には教育委員会と設置者である町長がこういう風に行こうと、議会や住民へ合意形成を図って最後に、設置管理条例の議決を得るといことになります。今回は議会の力が非常に強く出たということになります。</p>
烏田委員	<p>議会があえて決めるものかと以前から疑問がある。</p>
大谷教育長	<p>議会では計画のアウトラインは決めただけ、具体的なところは今後検討しないということだと考えており、最終決断は町長ということになります。</p>
小野田委員	<p>再編検討委員会のメンバーはある程度、考えはありますか</p>
大谷教育長	<p>今後検討ですが、有識者、地域、小中P T Aといったイメージです。</p>
烏田委員	<p>議員さんと話した際に、今なら建設するお金はある、将来はないだろうと言われたが、その通りだろうか。</p>
大谷教育長	<p>これは今からの財政運営によります。大きなハード事業の優先順位にもよると思います。町長の判断になります。</p>
烏田委員	<p>学校の新設を優先させると、住民へのインフラ整備が置き去りになる可能性もありますね。</p>
大谷教育長	<p>財政状況ではインフラ整備、水道など待ったなしの部分が多く、新しいことをしている訳ではない中で財政的に厳しい状況もあり、難しいところです。</p>
烏田委員	<p>町の財政も厳しいと思いますので、そういった所も総合的に考えていただけたらと思います。</p>
大谷教育長	<p>次の再編計画の中ではそういったことも出てくると思いますので、最終的に町長がどう判断するかといったところです。</p>
烏田委員	<p>議員さんも町のことを一生懸命考えておられますので、いい判断をしていただきたいと思います。</p>

小野田委員	何年にわたって再編検討委員会をされる予定ですか。終わりについては決めていませんか。
大谷教育長	今年の途中から立ち上げて、次の3月までにということにならないと考えており、長期戦になると思います。終わりは決めていません。
小野田委員	志々小の問題については、特別委員会に何か関わりますか。
大谷教育長	志々小については、住民説明会の後、自治区長さんと相談して、地域協議会のようなものを立ち上げていただき、要望書や意見書のようなもので、統合について承諾することについての意思表示をしていただき、合意形成を図って行きたいと考えています。本編のほうの会議体の中で議論しますと長引きますので、別枠にしているという状況です。
小野田委員	別枠にしたことについて、議員さんから何かストップがかかったり、ということはありませんでしたか。
大谷教育長	今回、経緯のページをつけたのも、地域の方に対して保護者との協議経過を知っていただきたいとの思いがあり、地域へは丁寧に説明したいと思っています。
熊谷委員	基本計画には「再編の必要が生じた場合」とありますが、この文言を教育委員会としてはどのように受け止めるべきか、今現在は再編の必要性が生じていないと受け止めるべきか、既に生じていると受け止めて、新校舎の事を検討すべきということでしょうか。
大谷教育長	議決事項になっているということですので、新設が基本になっているので、建設費の積算をする必要があると思いますし、場所や金額等も幅広く検討する必要があります。新設を基本とするということについては議会もこだわりを持っておられます。
熊谷委員	私の中では、2年間をかけて方針の検討をしたところでは再編の必要性が既に生じているということで進んでいると思っており、どちらかの校舎を使用するというで再編をまず行い、その後、新設な

大谷教育長	<p>どについては検討するという順番だと認識しています。</p> <p>中学校の新設までの間、どちらかの中学校を使用して、その後新設校舎へ移動するというようなことは生徒の負担から見ても、すべきではないと考えております。新築を基本とするとなれば、できるかは別ですが、新しい学校が整ってから、それぞれが移動という方が現実的ではないでしょうか。</p>
熊谷委員	<p>新築ありき、いくらかかろうが新築を前提にこの計画を進めて行くというものだというのを町民に理解してもらわなければいけないということですね。</p>
大谷教育長	<p>新設を基本ということは、そういうことになります。その計画を示しながら、理解をいただけるかどうかですね。</p>
熊谷委員	<p>この計画の中では、既存の建物を利用すべきかどうかについての議論は、疎外されているかのように思われます。その可能性は残した形での検討が必要だとどう考えても思います。</p>
大谷教育長	<p>最初に我々が示した、グラウンドや野球場も隣接していて既存の施設を使用するという案は受け入れてもらえなかったところです。</p>
小野田委員	<p>廃校となった場合の利用はどうでしょうか。</p>
大谷教育長	<p>頓原、赤来中は耐震もできているので、利用することもできますし、どうしていくかも今後の検討課題だと思います。</p>
小野田委員	<p>議会も皆さん意見が一致していますか。</p>
大谷教育長	<p>はかりかねますが、議会の方の感覚と住民の感覚にずれがある可能性があって、説明会をするにあたり、議決された計画を良しとされる方もあれば、そうでない方もおられることと思います。ただ、計画として我々も提出する訳ですので無責任ではいられず、丁寧に説明が必要です。もちろん議会も責任を持っていただかなければならず、その重みを分かっていたいただく必要もあります。</p>

大谷教育長	いろいろな意見があると思いますが、この計画案を明日、全員協議会へ示し、9月議会で議決を取りたいと思っております。
大谷教育長	それでは二十歳のつどいについてお願い致します。
難波社教主事	(資料2により二十歳のつどいについて説明)
大谷教育長	二十歳のつどいについては、以上の内容で実施する予定です。続いてプール開放についてお願いします。
石飛次長	(資料3によりプール開放について説明)
大谷教育長	プール開放について説明いたしました。質問等はありませんか。
小野田委員	今まで中止となったことはありますか。
石飛次長	現在まで2回あります。
熊谷委員	こうしたことが常態化するようでしたら何か対策が必要ですね。
大谷教育長	室内でできれば良いですが、飯南町では難しい状況です。
小野田委員	学校もこうした基準ですか。
大谷教育長	はい、学校では午前中での実施に変更しているところもあります。
石飛次長	町民プールも午前中の開催を検討する必要があるかもしれません。
熊谷委員	監視員さんですが、当番が決まっています。予定をあけてもらっていると思いますが、中止になった場合の連絡や手当はしっかりできていますか。
石飛次長	中止の連絡は教育委員会の担当者からしますが、雨などで急な中止の場合があるので、そうした際には、開設準備などもあることから

	半額程度をお支払いしています。
熊谷委員	プール当番を引き受けてくださる方も少ないので、できる限りの配慮をお願い致します。
大谷教育長	次にその他をお願いいたします。
石飛次長	(資料4により町道頓原長谷線の通行止について説明)
大谷教育長	町道頓原長谷線の通行止めについてご質問等をお願い致します。
小野田委員	階段は舗装されていますか。
石飛次長	いいえ、されておりません。
熊谷委員	一方通行になっていますが、例えば、この区間で違反をした場合は交通違反の切符を切られる対象になりますか。
石飛次長	申し訳ありません、正確にお答えできません。
大谷教育長	次の令和7年度島根県市町村教育委員会連合会総会について、今後のスケジュール等についてお願いします。
石飛次長	(令和7年度島根県市町村教育委員会連合会総会について説明) (今後の日程について説明)
大谷教育長	それでは事務局で準備した議題は以上です。他にございますか。
熊谷委員	飯南高校のサマースクールへの参加者は何人でしょうか。
石飛次長	まだ、伺っておりません。
大谷教育長	その他よろしいでしょうか。本日はこれで終了いたします。